

城郭だより

日本城郭
史学会会報

〒566-8601 東京都板橋区
板橋北郵便局私書箱第50号
TEL 03-3367-1948
発行者 西ヶ谷恭弘

第128号 令和7年1月

九戸城 石沢館で石垣確認

国史跡九戸城の東側の曲輪である石沢館の発掘調査で、文献などに残っていない石垣が見つかったと岩手県二戸市教育委員会は明らか

にした。市教育委員会は二〇二一年から四か年で石沢館の調査をすすめていて、本年度の調査によって、調査区北側で石垣が確認され



九戸城の石沢館から見つかった石垣

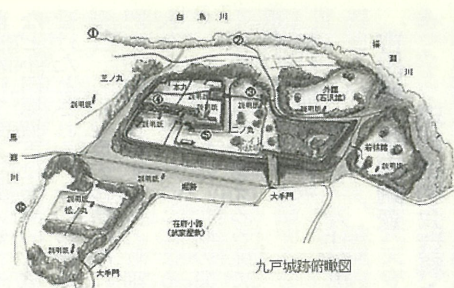
た。中央のくぼ地を含め、長さは約十二メートルに及ぶという。豊臣秀吉による奥州仕置に對抗し一五九一年に戦国武将であった九戸政実が反乱を起こすが鎮圧され、それ以降石沢館は利用されなかつたと見られていた。それが反乱前の時代には北奥羽地方になかった石垣が今回発見されたため、九戸氏滅

亡後も石沢館の改修が行われ利用されていた証になるといえる。九戸城は九戸氏の反乱後、豊臣側が改修し福岡城に改称され、南部氏が盛岡城に移るまで居城していた。本丸や二の丸では石垣などが整備されているが、石沢館は江戸時代

までの文献や絵図にも改修の記録は見られない。南部氏が權威を示すために城の主要な出入り口に石垣を築いたのではないかと市教育委員会では見ている。ただ石沢館は基本的に自然地形をそのまま生かした中世的な曲輪との見方を市教育委員会は変えていない。本丸や二の丸のように改修時に大きな盛り土がされていないためだ。戦国期の城の姿は未解明のままだが調査を継続すると話す。

(デリー東北)

二〇二四年九月二日記事より



九戸城俯瞰図 (岩手県二戸市 HP より)

日本城郭史学会 催物・見学会・セミナー案内

一月見学会

膳城と山上城

膳城、山上城共に遺構が良好に残る戦国時代の丘城です。膳城は別城一郭の構造を持ち、曲輪、空堀、櫓台などが見られ、山上城も曲輪、堀切、横堀、土塁、櫓台など見所いっぱい城です。両城ともに、発掘調査で三日月堀が確認され、馬出しがあった城です。

月日 1月25日(土) 11時50分(17時解散予定)

集合 JR西毛線桐生駅改札口前

参加費 会員一〇〇〇円、会員外一五〇〇円(別途に交通費)

案内講師 阿部 和彦氏(史学会委員)

コース 桐生駅(徒歩にて)西桐生駅―膳城―前橋市粕川歴史民俗資料館―山上城―徒歩にて新里駅―西桐生駅解散

二月見学会

深大寺城

深大寺城は、都心近郊にありながら戦国時代前期の城の遺構が良好に残存していることが評価され国史跡に指定されています。戦況に応じて取り立てられた扇谷上杉氏の城を紹介いたします。

月日 2月22日(土) 12時20分(16時30分解散予定)

集合 京王線調布駅中央改札口前(12時40分発のバスに乘車)

参加費 会員一〇〇〇円、会員外一五〇〇円

案内講師 立川 明子氏(調布市教育委員会郷土博物館文化財係)

コース 神代植物園から巡ります。

三月見学会

小机城

小机城は、三つの曲輪からなる城郭です。十五世紀代に上杉氏により築城され、小田原北条氏により修築されたと考えられています。令和三・四年度に実施した発掘調査を中心にして、小机城を踏査します。

月日 3月22日(土) 12時30分(17時解散予定)

集合 JR横浜線小机駅改札出口(2階)

参加費 会員一〇〇〇円、会員外一五〇〇円

案内講師 近藤 匡樹氏(横浜市教育委員会文化財係埋蔵文化財専門職員)

コース JR小机駅(徒歩にて)小机城―雲松院―JR小机駅解散